

都市生活学フォーラム vol.1

—交響する地域の日常とパブリック—

www.toshiseikatsu-gakubu.jp



入場無料
要参加申込

東京都市大学
TOKYO CITY UNIVERSITY

2009年に「都市生活学」という新しいキーワードを掲げて、本学の武蔵工業大学から東京都市大学への校名変更とともに都市生活学部は誕生した。私たちは「都市生活学」とは、一人の専門家だけで解けるものではなく、複数の専門家の都市生活に対する異なる視点と古今東西多様な都市生活者の暮らしが響き合うことでその体系は構成されると考えている。また、社会情勢や人々の価値観が変化の中で都市生活学のあり方やアプローチは柔軟に変化していくだろう。

都市生活学について考える「都市生活学フォーラム」の第1回として、13年にわたる学部の教育・研究を振り返りつつ、現在展開中の都市生活学の実践プロジェクト事例の報告をもとに、都市で考え、都市を社会課題解決の場として捉える、既存の学問体系とは一線を画す、価値創造型の社会科学を標榜する都市生活学について、社会で活躍する学外のトップランナーとともに、その現在と未来のあり方を議論したい。

① トークセッション (17:00-18:45) 「交響する地域の日常とパブリック」

・話題提供

地域づくりと広報・パブリックリレーションズ 北見 幸一 (都市生活学部 准教授)
ウェルビーイングとイノベーションのためのコミュニティ 坂倉 杏介 (都市生活学部 准教授)
日常と非日常を繋げるネオ・インフラストラクチャー 川口 英俊 (都市生活学部 教授)

・ディスカッション

ディスカッサント：

川口 英俊・北見 幸一・坂倉 杏介 (都市生活学部)
石崎 晶子 (パシフィックコンサルタンツ株式会社 経営戦略室 チーフプロジェクトマネージャー)
京井 良彦 (クリエイティブディレクター・株式会社 1/1 代表)
林 千晶 (株式会社ロフトワーク 共同創業者)

モデレーター：中島 伸 (都市生活学部 准教授)

② ポスターセッション (16:00-19:30) 「都市生活学部を構成する19人のプロフェッショナル」

・19人の学部教員の都市生活学に対するアプローチを示したパネル展示

日時 2022年6月30日(木) 16:00-19:30

場所 東京都市大学 世田谷キャンパス 7号館

東京都世田谷区玉堤 1-28-1 (東急大井町線「尾山台駅」下車 徒歩 12分)

お問い合わせ：東京都市大学 都市生活学部 学科事務室 TEL：03-6809-7542 mail：tcgakajimu@tcu.ac.jp

右記URLもしくはQRコードからアクセスして参加申込してください。開催当日の申し込みも可能ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から会場の座席数を制限しており、満席になった場合は申込受付を打ち切る場合があります。

参加申込 QRコード



<https://forms.gle/2whpt2Std8b1P3AAA>